

シューズケース

制作時間の目安：約90分

難易度：★★☆

完成サイズ

タテ36cm × ヨコ30cm × マチ16cm

裏地なしのシンプルなシューズケースです👞
2種類(かがり縫い・袋縫い)の布端の処理方法をご紹介します🌟



使用する道具

- ミシン他、基本的なソーインググッズ
- 糸（縫い合わせ用）

ミシンの機能

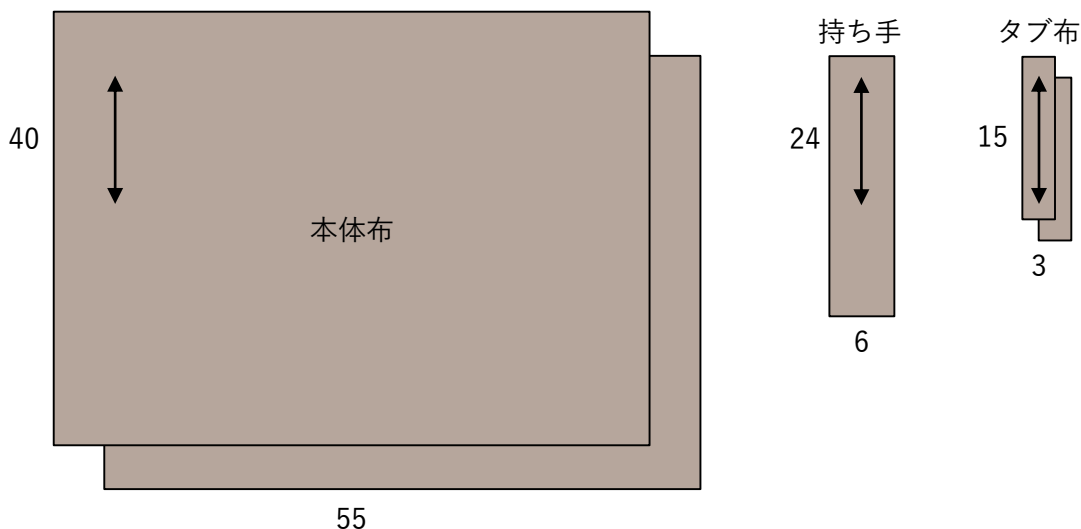
- 直線縫い
- かがり縫い(M・C押さえ)

材料

- 本体布(持ち手・タブ布含む) 64cm × 110cm
- ファスナー 30cm



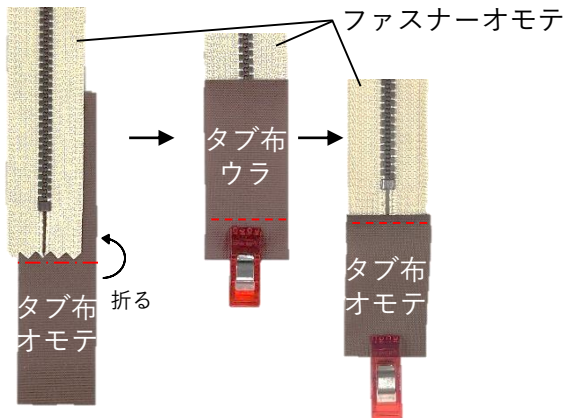
裁断図 単位：cm 縫いしろ1cm込み ※特に表記のない場合は縫いしろ1cmで縫います



★特に表記のない場合は縫いしろ1cmで縫います★

①ファスナーの端処理をする

タブ布を中表で半分に折り、ファスナーを挟みます。ファスナーの金具に気を付けながら縫います。タブ布を表に折り返し、コバステッチを入れます。もう片側も同様に縫います。



②ファスナーと本体を縫い合わせる

本体布とファスナーの中心を合わせて中表で重ね、布端をガイドに合わせてかがり縫いします。縫いしろを本体布側に片倒しにして、コバステッチを入れます。もう片側も同様に縫います。
【押さえ：縁かがり押さえM・たち目がかり押さえC】

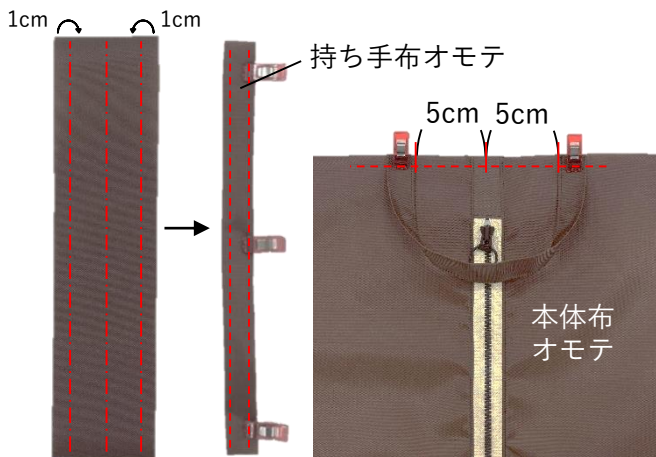
はみ出したタブ布はカットしてください♪



針位置を動かせるミシンでコバステッチを入れるときは、センターガイド押さえに変更し、針位置を1番左にずらしてガイドに沿わずと簡単に縫えます👉

③持ち手を作り、仮縫いする

持ち手布の長辺を1cm幅で折り、さらに半分に折ります。両側にコバステッチを入れます。持ち手を本体布中心から5cmの位置に5mmで仮縫いします。



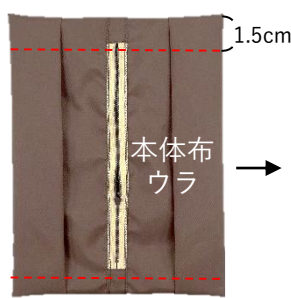
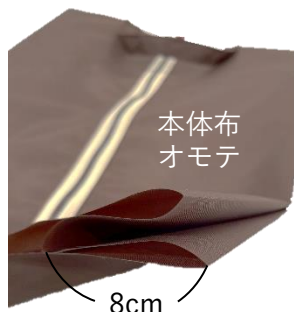
④本体布を縫い合わせる

本体布を中表に合わせ、かがり縫いします。
【押さえ：縁かがり押さえM・たち目がかり押さえC】



⑤マチを折り、本体布を縫い合わせる

表に返し、両脇を8cm谷折りにします。上下を袋縫いしていきます👉
まずは外表に合わせ、5mm幅でぬい合わせます。ファスナーを開けて中表になるようにひっくり返し、5mmの縫い目を包むように1.5cmで縫います。



⑥完成👏

表に返して完成です！
かがり縫い・袋縫いを使えば、家庭用ミシンでも簡単に布端を始末することができます👉
今回紹介した方法以外にも、「ジグザグ縫い」などもとっても便利なので、試してみてください👏